

一般社団法人家庭教育研究機構

支援が必要な子どもを応援するためのネットワークづくり

【概要】

任意のボランティア団体として7年ほど活動の後、2015年に法人化した。同年、フリースクール「みんなのおうち」の運営を開始し、以来、不登校支援を中心とした子どもの居場所を運営している。また、2022年9月より、飯塚市立筑穂中学校内の校内フリースクールの活動を委嘱されている。

自治会や学校など、地域との様々なつながりをもとに、支援の輪を広げている。「おせっかい」が生み出す子どもたちの多様な学びと居場所づくりについて、さまざまな活動を展開している。

【取組等～事例発表スライドから～】

**Obachan is the strongest!
Meddling is a social force!**

おばちゃん最強!
おせっかいは、社会の力!



多様な学びを地域のつながりが支える

多様な学びの場を届ける



フリースクール
不登校の小中学生を受け入れ、現在15名が通っている。昼食・送迎支援あり。

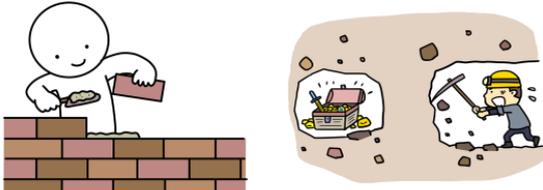
訪問支援
訪問により学習や生活を支援している。別途、「ひとり親家庭支援」「ヤングケアラー支援」事業を市より委託され生活支援もを行っている。

校内フリースクール
飯塚市立筑穂中学校内に設置。生徒は10名。市教育委員会より委嘱を受け運営。財源は、休眠預金等活用事業より助成を受けている。

おせっかい
社会福祉法人
みんなの
家庭教育研究機構

自分に合った学びの方法を見つける

ひとつひとつ大切に積み上げる 深めたいものを突きつめる




フリースクールをつくることになった

自治会長さん

自治会長 → 学校法人 西南学院 → みんなのおうち



ちやぶ台会議
2024年 2月16日(金)
午後の部

テーマ: 子どもたちの園に 気になさる

公園 (乳幼児)と遊ぶ
公園 (目撃者)と遊ぶ
交流センターの出番!

その心理的・経済的・物理的な繋がりがやすさ
⇒ **アクセシビリティの向上**

多様な学びの広がり
⇒ **アンコンシャスバイアスからの解放**

「選択」という幸福を
どの子ども感じられる地域へ

